

# 第19回 ヨウ素学会シンポジウム

- ◆ 日時 : 2016年9月16日(金) 9:15~16:55
- ◆ 場所 : 千葉大学西千葉キャンパス総合校舎
- ◆ 主催 : ヨウ素学会、千葉大学
- ◆ 共催 : (公社)日本化学会、日本ヨウ素工業会
- ◆ 協賛 : (公社)日本薬学会、(公社)有機合成化学協会、日本ヨウ素懇話会、  
(公財)千葉県産業振興センター、(一社)千葉県製薬協会、千葉工業大学

## <I部~IV部:講演> 総合校舎2号館

No.	予定時間	分類	講演テーマ	研究発表者	所属団体
	9:15~9:20	挨拶	藤野 隆 会長		
I部: 座長 (海宝龍夫)					
①	9:20~10:00	招待講演	Iodine-containing Briarane Diterpenoids from the South China Sea Gorgonians <i>Dichotella gemmacea</i> and <i>Junceella fragilis</i>	Yonghong Liu	South China Sea Institute of Oceanology, Chinese Academy of Sciences
II部: 座長 (荒井孝義)					
②	10:00~10:15	一般講演	ビススルホニル骨格を有する新規ハロゲン結合供与型化合物の設計と合成および触媒機能	○松崎浩平・宇野寛人・徳永恵津子・柴田哲男	名工大院工
③	10:15~10:30	一般講演	ヨウ化ペルフルオロ有機物を触媒として活用する有機分子変換	○榎山儀恵	分子研・総研大
④	10:30~10:45	一般講演	回収・再利用が簡便な磁性鉄ナノ粒子担持ヨードアレーン触媒の創製とフェノール類の酸化	○南部寿則・下川育実・藤原朋也・矢倉隆之	富山大院薬
⑤	10:45~11:00	一般講演	可視光分解法を用いる超原子価ヨウ素反応剤による新規C-H結合の活性化	坂本 龍○丸岡啓二	京大院理
III部: 座長 (松本祥治)					
⑥	11:00~11:40	招待講演	結晶スポンジ法による非結晶性・希少化合物の絶対配置決定	藤田 誠	東大院工
IV部: ポスター発表 ショートスピーチ					
	11:45~12:30	17件×2分:45分(交替時間含)			

## <V部:ポスター発表、企業展示> 総合校舎1号館2階大講義室(G1-201)

*時間 ; 展示 12:00~14:45 . . . . . 発表と質疑 (13:30~14:45)		
ポスター発表	発表件数 31件	物理化学、有機化学、触媒化学、生物活性、利用、応用、実用品の開発と製品紹介 など
企業展示	ヨウ素製品等の展示、ヨウ素分析機器等の展示 (時間 ; 随時)	

## <VI部~VIII部:講演> 総合校舎2号館

	14:55~15:00	学会賞受賞式 (受賞者:長崎順隆)			
VI部: 座長 (渡辺孝道)					
⑦	15:00~15:30	受賞講演	トリフルオロヨードメタンの工業的な合成技術の開発	○長崎順隆・森國義男・加登幸治・鈴木紳正	東ソー・エフテック(株) ・東ソー(株)
VII部: 座長 (高原 茂)					
⑧	15:30~15:45	一般講演	Organoiodine Compounds as Efficient Initiators for Polymer Architectural Designs via Metal-free Controlled Radical Polymerization	○ Longqiang Xiao Atsushi Goto	Nanyang Technological University
⑨	15:45~16:00	一般講演	ヨウ素原子の内部重原子効果を利用した常温燐光性有機ヨウ素錯体の開発	○松井康哲・酒井敦史・太田英輔・池田 浩	阪府大院工・ 阪府大RIMED
⑩	16:00~16:15	一般講演	ヨウ素元素を含むペロブスカイト太陽電池はなぜ光電変換効率が飛躍的に向上したのか?	○柳田祥三・柳澤 将・柳田真利・瀬川浩司	阪大名誉・琉球大・ 物材研・東大
VIII部: 座長 (加納博文)					
⑪	16:15~16:55	招待講演	Unsaturated Iodocarbon Molecules and Materials	Nancy S. Goroff	Stony Brook University

※各講演時間は、質疑応答の時間5分を含みます。

	17:30~19:00	懇親会 (大学生協フードコート2)			
--	-------------	-------------------	--	--	--

## ポスター発表プログラム

会場：千葉大学 総合校舎 1号館 2階大講義室 (G1-201) ー開場 12時00分 発表と質疑 13時30分～14時45分  
番号前に「S」がある発表は、ショートスピーチ予定

No.	発表タイトル	発表者・研究者	所属団体
S01	有機ヨウ素触媒を用いるフェノール類の酸化的クロスカップリング反応	○森本功治 <sup>1</sup> ・坂本一真 <sup>1</sup> ・高橋優介 <sup>1</sup> ・土肥寿文 <sup>1</sup> ・北 泰行 <sup>2</sup>	<sup>1</sup> 立命館大薬・ <sup>2</sup> 立命館大総研
S02	ヨードベンゼン触媒を用いる次亜塩素酸ナトリウム酸化によるグリコール開裂とその応用	大杉梨栄・松島諒二・山崎研人・米山 心・○桐原正之	静岡理工大理工
S03	簡便に分離可能で高反応性な2-ヨードベンズアミド酸化触媒の開発	○西村優志・西 秀之・南部寿則・藤原朋也・矢倉隆之	富山大院薬
S04	超原子価ヨウ素によるアルケンの不斉酸化： エナンチオ選択的分子内アリール化反応	○下垣実央・藤田守文・杉村高志	兵庫県大院物質理
S05	次亜ヨウ素酸塩触媒を用いるフェノール類の過酸化的脱芳香族化反応	○西岡浩平・UYANIK Muhammet・石原一彰	名大院工
S06	ジアリール- $\lambda^3$ -ヨードンによるヨードアレーンへのアリール基転移反応の反応機構解析	○増本優衣 <sup>1,2</sup> ・井内拓人 <sup>3</sup> ・落合正仁 <sup>3</sup> ・宮本和範 <sup>1</sup> ・内山真伸 <sup>1,2</sup>	<sup>1</sup> 東大院薬・ <sup>2</sup> 理研・ <sup>3</sup> 徳島大院薬
07	ジアリールヨードニウム塩を用いたプロパルギルアルコールからベンゾピラン誘導体の遷移金属フリーワンポット合成反応	○佐々木哲平・森山克彦・東郷秀雄	千葉大院理
08	超原子価ヨウ素を用いたアルデヒドからテトラゾール誘導体へのワンポット変換反応	○今井太郎・森山克彦・東郷秀雄	千葉大院理
09	超原子価ヨウ素反応剤を活用した新規なチエノピラジン類合成反応の開発と物性	○武田洋平・上田 諭・南方聖司	阪大院工
S10	ヨウ素反応剤を用いた脱炭酸リッター型アミノ化反応	○渡部友貴・清川謙介・南方聖司	阪大院工
S11	超原子価ヨウ素を用いるアルキン類の簡便フッ素化反応	○水野翔太・牟田健祐・小山田重蔵・北村二雄	佐賀大院工
S12	超原子価ヨウ素によるアルケンの分子内アミノフッ素化反応	○三宅あずさ・牟田健祐・小山田重蔵・北村二雄	佐賀大院工
S13	ペンタフルオロスルファニルピリジン基を有する超原子価ヨウ素試薬の開発	○高田大裕 <sup>1</sup> ・Das Prajwalita <sup>1</sup> ・徳永恵津子 <sup>1</sup> ・松崎浩平 <sup>1</sup> ・齋藤記庸 <sup>2</sup> ・柴田哲男 <sup>1</sup>	<sup>1</sup> 名工大院工・ <sup>2</sup> 宇部興産(株)
S14	含フッ素アリールヨードニウム塩の生物活性に関する研究	○徳永恵津子 <sup>1</sup> ・松崎浩平 <sup>1</sup> ・Das Prajwalita <sup>1</sup> ・高田大裕 <sup>1</sup> ・齋藤記庸 <sup>2</sup> ・柴田哲男 <sup>1</sup>	<sup>1</sup> 名工大院工・ <sup>2</sup> 宇部興産(株)
15	ヨウ素酸によるアルコールのアルデヒドやケトンへの酸化反応	○今井 奨・東郷秀雄	千葉大院理
16	Wittig 反応を利用したアルデヒドから一炭素増炭ニトリルへのワンポット変換反応	○江沢昌利・東郷秀雄	千葉大院理
S17	N-プロパルギルアミド誘導体のメタルフリーな環化異性化-ヨウ素化反応	○鈴木 彰・齋藤亜紀夫	東京農工大院工
S18	シリル基の配向性を利用した 6-exo-dig 型ヨード環化反応	○沖津貴志 <sup>1</sup> ・杉原僚祐 <sup>1</sup> ・俣野文隆 <sup>1</sup> ・中東 光 <sup>1</sup> ・福田一起 <sup>1</sup> ・大尹 康子 <sup>2</sup> ・和田昭盛 <sup>1</sup>	<sup>1</sup> 神戸薬大・ <sup>2</sup> 大阪薬大
19	ハロゲン化物をラジカル前駆体とする末端オレフィンへの可視光ペルフルオロアルキル化反応	○重永卓月 <sup>1</sup> ・池上真子 <sup>1</sup> ・矢島知子 <sup>2</sup>	<sup>1</sup> お茶女大院・ <sup>2</sup> お茶女大

No.	発表タイトル	○発表者・研究者	所属団体
20	ヨウ化銅触媒を用いた鈴木-宮浦型カップリング反応による内部アルキンの合成	○石川絵梨・三野 孝・渡邊康平・吉田泰志・坂本昌巳	千葉大院工
21	光学活性な超原子価ヨウ素(V)試薬の開発と利用	○眞柄明奈・吉田泰志・三野 孝・坂本昌巳	千葉大院工
22	光学活性ビスアミノイミノピナフトール亜鉛三核錯体を用いる触媒的不斉ヨード環化反応の展開と触媒機能	○牧野宏輝 <sup>1</sup> ・渡辺旺嗣 <sup>1</sup> ・杉山典幸 <sup>1</sup> ・亀井優斗 <sup>2</sup> ・矢部真之介 <sup>2</sup> ・山中正浩 <sup>2</sup> ・荒井孝義 <sup>1</sup>	<sup>1</sup> 千葉大院理・ <sup>2</sup> 立教大理
23	キラルビスイミダゾリジンヨードベンゼン有機触媒の不斉 Michael/Henry 反応によるチオクロマン合成への適用	○鈴木拓己・井上貴博・鍛野 哲・荒井孝義	千葉大院理
S24	ハロゲン結合供与体によるチオ尿素の活性化を基盤とする触媒反応の開発	○小林祐輔・李 善姫・中辻雄哉・竹本佳司	京大院薬
S25	ハロゲン結合を有するヨードイソキノリニウム塩の結晶構造	松本祥治・○菊地 脩・赤染元浩	千葉大院工
S26	糖類由来水熱チャーの形態制御に及ぼすヨウ素添加の影響	○関戸隆人 <sup>1</sup> ・松崎優莉 <sup>1</sup> ・棚池 修 <sup>2</sup> ・阪根英人 <sup>3</sup> ・宮嶋尚哉 <sup>4</sup>	<sup>1</sup> 山梨大院医工・ <sup>2</sup> 産総研・ <sup>3</sup> 山梨大院総合・ <sup>4</sup> 山梨大機器セ
27	巨大分子キャビティを活用した甲状腺ホルモン活性化酵素中間体のモデル化合物の開発	○後藤 敬・唐崎貴史・木村龍太郎・佐瀬祥平	東工大理
S28	グルコサミンを導入した白金およびパラジウム錯体の抗がん活性とヨウ素化	○野元昭宏 <sup>1</sup> ・波多野朱紀 <sup>1</sup> ・坂井優太 <sup>1</sup> ・片岡洋望 <sup>2</sup> ・矢野重信 <sup>3</sup> ・小川昭弥 <sup>1</sup>	<sup>1</sup> 阪府大院工・ <sup>2</sup> 名古屋大院医・ <sup>3</sup> 奈良先端大物質
29	白糖・ポビドンヨード軟膏の有効性を高めた新しい剤型の薬剤を、より安定化したものとし、褥瘡（床ずれ）以外に糖尿病性壊疽などにも用途を広め実用化する	○久保忠一	NPO 法人床ずれ研究会
30	エレクトロスピンニング法による PVA(-SbQ)薄膜中のヨウ素錯体の解析	○藤澤 翔・柏井大樹・江間裕介・岩村直樹・佐藤勇介・水越正憲・長野那岐・一國伸之・高原 茂	千葉大院融
31	天然ガスかん水に対する窒素除去処理の適用	○横田信幸 <sup>1</sup> ・渡辺泰継 <sup>1</sup> ・島崎光則 <sup>2</sup> ・大塚雄一 <sup>3</sup>	<sup>1</sup> 関東天然瓦斯開発・ <sup>2</sup> 日本天然ガス・ <sup>3</sup> 合同資源

## 企業展示

出展企業	タイトル
関東天然瓦斯開発株式会社	抗菌性資材「ヨードアミセル」
千葉天然ガス協議会	千葉県の天然ガスとヨウ素
株式会社合同資源	ヨウ素化合物事業紹介、及び製品紹介
東京化成工業株式会社	含ヨウ素有機試薬とその新製品
日本天然ガス株式会社	局方品ヨウ素の製造、かん水中ヨウ素濃度の自動測定装置
日宝化学株式会社	ヨウ素系・シアン系製品のご紹介
書籍展示	日刊工業新聞社「トコトンやさしいヨウ素の本」

# 会場案内



## 千葉大学西千葉キャンパス総合校舎

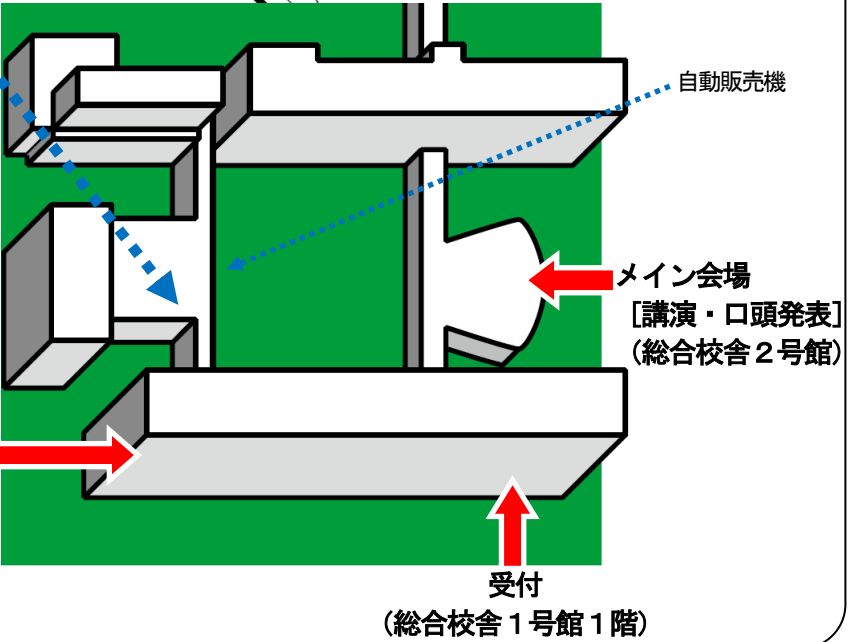
- ・ JR総武線各駅停車 西千葉駅  
(西千葉駅には特急、快速電車が停車しませんのでご注意ください)
- ・ 京成電鉄 みどり台駅  
それぞれ徒歩 15分

### <参考>

- 東京駅より約1時間  
総武快速線(稲毛駅乗換) 総武線各駅停車(西千葉駅下車)
- 羽田空港より約90分  
京浜急行(品川駅乗換) 横須賀・総武快速線(稲毛駅乗換) 総武線各駅停車(西千葉駅下車)
- 羽田空港より約100分  
リムジンバス幕張・千葉方面(千葉駅下車) 総武線各駅停車(西千葉駅下車)

荷物置き場  
(総合校舎3号館 G3-11号室)  
※不在となる場合もありますので、貴重品などは置かないようにお願いします。また、紛失などの責任は一切負いかねますのでご了承ください。

<2階>  
ポスター会場  
(総合校舎1号館  
2階 G1-201号室)



お問い合わせ先  
ヨウ素学会事務局  
〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33  
千葉大学大学院工学研究科内  
TEL/FAX : 043-290-3402  
E-mail : sis@fiu-iodine.org